

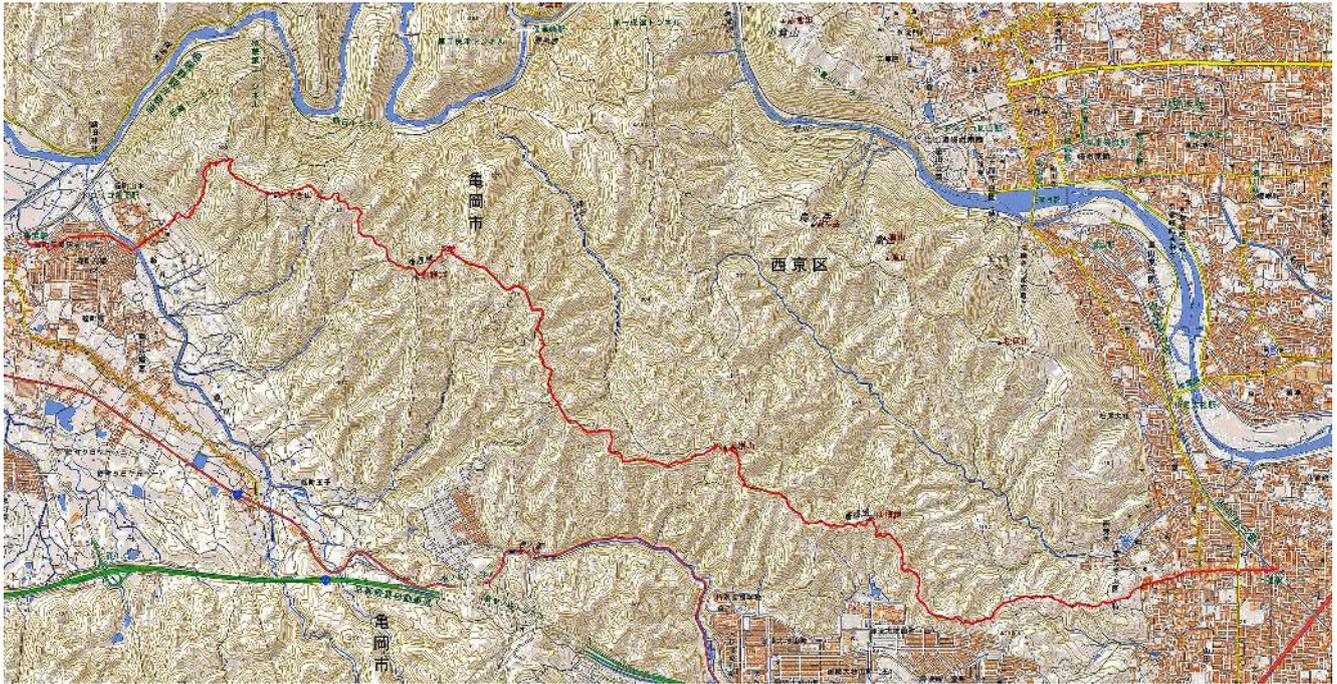
2017年2月25日(土) 西山 唐櫃越(からとこえ) 山の会例会参加

標高: 沓掛山 415m、みすぎ山 430m

コース距離: 13.0km 所要時間: 6時間16分(休憩含む)

コースタイム: 上桂駅(7:55)→(9:38)唐櫃越→(10:19)沓掛山→(11:35)P404
P404【食事休憩】(12:27)→(12:32)唐櫃越→(13:07)みすぎ山→
→(13:54)如意寺〔下山口〕→(14:11)馬堀駅

*山行軌跡



*行程グラフ



山行記： 上桂駅を田中岐れに向かって歩き出す、山間部の上の方まで人家を見かけ人家が無くなると墓地が有り体が温まり衣服調整して歩き出すがコ
ンクリート路の登りはきつく感じながら歩く。

土道になってから楽に歩けるようになってきた、小さなアップダウンを繰り返して沓掛山に10時19分到着するが三分の一程歩いた距離だ。

道中は左右に灌木が茂り隙間から見える景色を眺ながらのあるきで明智光秀が本能寺の変で通ったか馬を連れてはむつかしいとか想像話しながら歩いて行く。

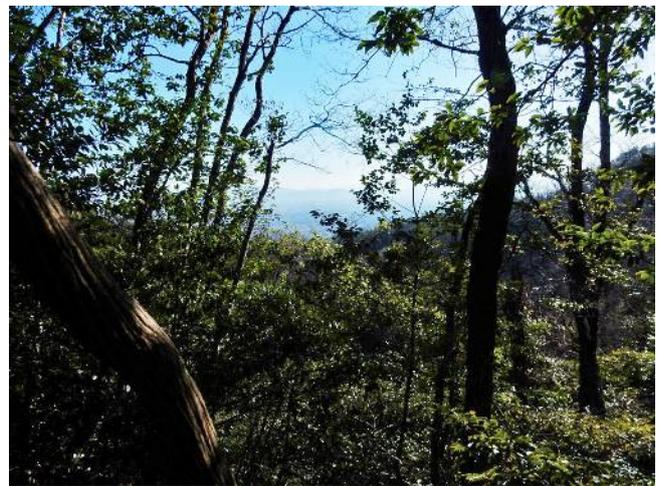
P404地点に工事の資材置き場であった場所で食事休憩する、P404以降から送電線が見え始め周りの風景も見え始め再陰線の鉄橋が見えてくる列車が通らないか注視すると音が聞こえて列車が通過して行った。

みすぎ山に到着し送電線の鉄塔を見上げていると後ろから女性のグループが到着する嵐山から登って来たとの事で皆さんはトレイルランをして先に下山して行った。

みすぎ山からは下りになり倒木や段差が多い下り道で慎重に下って行き下山口からは住宅地を通過して駅に向かい14時11分に馬堀駅にとうやくし山陰線で帰途に着く。



灌木の隙間より大枝の住宅地を見る



京都市街側



道標はしっかりしたものが有る



洛西ニュータウンと日本文化研究センター



沓掛山の三角点



愛宕山を見る



前方は愛宕山と保津峡を見下ろす



鉄橋を列車が通過する



みすぎ山の三角点



亀岡市の住宅街



下山口



如意寺